

公益財団法人 福岡アジア都市研究所 都市政策資料室

URC資料室だより NO. 107

平成29年8月号

福岡アジア都市研究所は、
福岡市を中心に産学官が協力
して設立した研究機関です

〒810-0001

福岡市中央区天神 1-10-1 福岡市役所北別館6階

TEL : 092-733-5707 FAX : 092-733-5680

e-mail : library@urc.or.jp

タイトルバック：琴根氏(釜山発展研究院) 撮影

目次

◆URCニュース

- ①中国・成都市にて URC 研究成果を報告・・・・・・・・・・ 1
- ②2017 年アジア都市景観賞の合同審査会開催報告・・・・ 1
- ③平成 29 年度市民研究員 5 名、研究活動開始・・・・・・ 2
- ④Fukuoka Growth 2017-2018」ポータル Web 配信開始！ 2
- ⑤国際研修受け入れ報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

◆URC資料室ニュース

◆URCニュース

①中国・成都市にてURC研究成果の報告を行いました！



7月21日・22日、中国・成都市において、UN-Habitat 並びに China Center for Urban Development が主催する国際会議 High-level International Forum on Sustainable Development にて URC 研究成果をふまえた研究報告を行ってきました。

本国際会議は、2016 年 Habitat III において採択された New Urban Agenda におけるグローバルな都市化にともなう持続的な都市開発の方法論をふまえ、中国で進められている 2020 年を目標とした National New-type Urbanization Plan を照らし合わせながら、国際的な知見を集結し持続的な都市開発にかかわる課題解決について議論を深めることを目的に開催されました。

②2017年アジア都市景観賞の合同審査会が福岡市赤煉瓦文化館で行われました！

2017 年アジア都市景観賞は、4 月 1 日から募集開始、アジア 8 개국から計 53 件（日本 6 件、中国 36 件、韓国 4 件、東南アジア 7 件）の申請があり、各国・地域での検討過程を経て、最終的に 7 か国 16 の案件が 7 月 27 日、福岡赤煉瓦文化館での合同審査会に提出されました。

主催団体及び国内外専門委員の皆様による合同審査

「MCPO AWARD」マンガ・イラスト世界公募 2017 受賞
作品展開催中・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

◆今月のおすすめ

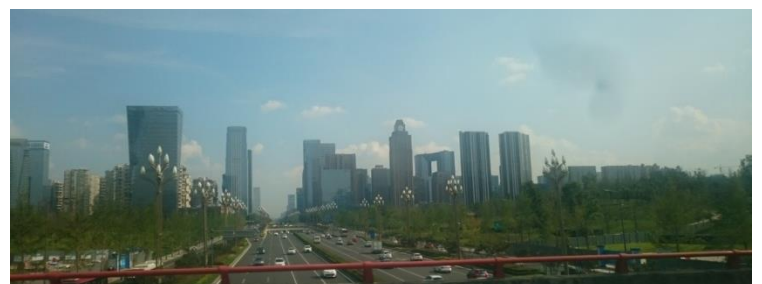
「国連ハビタット 福岡の地で 20 年」・・・・・・・・・・ 3

◆URC メディア紹介情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

◆「資料速報 平成 29 年 7 月受入分」・・・・・・・・・・ 別添

本国際会議において「都市ガバナンス・スマートシティ」セッションにて福岡市の持続的な都市開発の過程について、URC の研究成果を用いながら報告を行いました。

中国内陸部に位置する成都市は、沿岸部の北京市や上海市ほどの知名度はなく、これまでは詳しく承知しておりませんでした。市内居住者によると、人口は 2 千万人に近づきつつあるとされ、地下鉄もすでに 5 本以上整備されており、沿岸部の都市とは異なる真新しさを感じせる巨大都市に圧倒される 2 日間となりました。



写真撮影及び記事執筆 久保隆行上席主任研究員・情報戦略室長

の結果、13 件がアジア都市景観賞、2 件がアジア都市景観賞審査委員賞に内定されました。日本からは下記の 4 件がアジア都市景観賞受賞に内定されました。授賞式は、9 月 27 日～28 日に中国の銀川市で行われる予定です。

受賞された関係者の皆様、大変おめでとうございます。

*日本 4件

【アジア都市景観賞】

千葉県柏市「柏の葉国際キャンパスタウン・プロジェクト」

群馬県草津町「湯けむりのゆらぎを世界に発信するまちづくり」

奈良県十津川村「大水害を契機とした十津川村の『新たな集落づくり』への取り組み」

大分県豊後高田市「昭和30年代の懐かしさと温かさが交差するまちづくり～豊後高田昭和の町から～」

*海外 11件

【アジア都市景観賞】

韓国 3件、

中国 3件、

インド 1件、

ベトナム 1件、

インドネシア 1

件

【アジア都市景観賞 審査員賞】中国 1件、インド 1件

写真出典：URC 撮影(嶋岡和久 主任研究員)



③平成29年度市民研究員5名が選ばれ、研究活動を開始しました！

平成29年5月8日～平成29年6月9日まで「住んで、来て、楽しい福岡の街づくり」を共通の研究テーマに平成29年度市民研究員を募集、14名の方が応募し、書類・面接選考の結果5名の方に平成29年度の市民研究員を委嘱することになりました。

7月11日に委嘱状交付式および第1回定例会が行われ、選ばれた市民研究員各自に委嘱状が交付され、それぞれの研究テーマについて説明されました。皆様は、選ばれた喜びと研究への熱意に満ち溢れた表情をされていました。



第2回定例会 都市政策資料室説明会の様子



委嘱状交付式の様子

7月25日には第2回定例会が行われ、研究活動が本格的にスタート、今後は、月2回のペースで定例会が行われ、来年3月までに研究論文を完成させ、福岡市へ政策提言を行うことを目指しています。

*平成29年度市民研究員各自の研究予定テーマ

谷脇良也さん「住んで、来て、楽しい街『福岡』をより体感するためのエンターテインメント事情」

弥栄睦子さん「ムスリムの人も気軽に訪れ、安心して暮らせる福岡のまちづくり」

三毛陽一郎さん『『コンパクトな立地』にポイントを置いた『利便性』の高い街づくり』

山崎敬太さん「市街化調整区域の土地利用規制緩和についての研究」

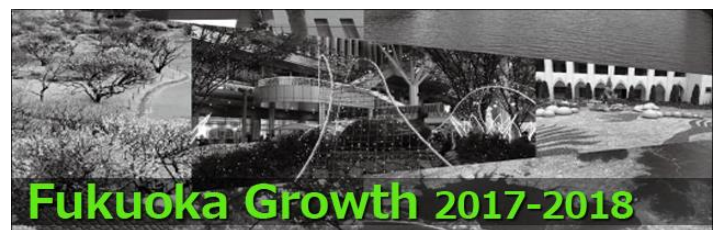
矢野裕樹さん「商店街空き店舗および公的不動産の民間活用と創業者の利用実態調査」

写真出典：URC 撮影(嶋岡和久 主任研究員)

④「Fukuoka Growth 2017-2018」レポート Web 配信開始！

(公財) 福岡アジア都市研究所 情報戦略室では、福岡市の成長ポテンシャルをデータで示す「Fukuoka Growth」を2013年度より隔年で配信してきました。

今年度は、都市の成長に重要な要素として世界中で注目されている「イノベーション」をキーワードに、都市にまつわるデータ分析に基づいて、福岡の成長可能性を検証していきます。レポートは、当研究所の Web ページの 001 号、福岡市の地域特性とチャレンジ「Fukuoka Growth 2017-2018」にて、英語併記で1、2ヶ月に1回のペースで配信し、年度末には、シリーズをまとめた報告書を発行予



定です。本配信が、福岡市そして皆さまの成長の一助になることを願っています。

WEB ページ→<http://urc.or.jp/fukuoka-growth-2017>

001 号、福岡市の地域特性とチャレンジ (<http://urc.or.jp/fukuoka-growth-2017-post01>)

002 号、福岡市のシェアリング・エコノミー (<http://urc.or.jp/fukuoka-growth-2017-post02>)

(山田美里 研究スタッフ)

⑤国際研修受け入れ報告

2017年7月、韓国から、「尚志（サンジ）大学社会政策大学院」、「東西（ドンソ）大学校社会教育院」、「ソウル市役所訪問団」の3団体が、福祉用具などの情報提供、高齢者のためのサービスなど、福祉に関する福岡市の取組みについて学ぶため、福岡市市民福祉プラザを視察しました。



尚志大学の視察団は、高齢少子化問題に関して更に理解を深めるため、福岡市保健福祉局及びこども未来局の講義も受けました。

また、「慶尚南道(ギョンサンナンド)視覚障害者スポーツ連盟」は、福岡市立障がい者スポーツセンターを視察し、親善交流を通して両機関の友好を深めました。最後に、「京畿道水原市教育委員会」は、廃校活用に関する福岡市の先



進的な事例を調査するために、旧大名小学校を視察しました。それぞれの視察団からは、「高齢化社会の問題について詳しく説明を聞くことができて有益だった」、「韓国語の資料が準備されていて理解しやすかった」、「丁寧に熱心な説明に感動した」などの感想の声と共に、感謝の気持ちをもって福岡市を後にしました。



写真出典：URC 撮影(李英雄 国際視察研修担当)

◆URC資料室ニュース「MCPO AWARD」

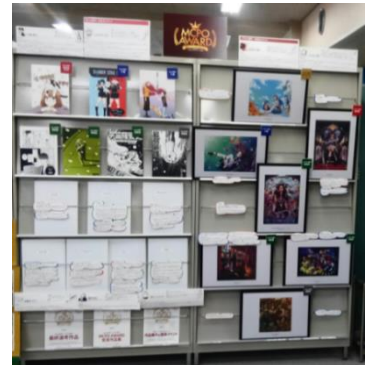
マンガ・イラスト世界公募2017受賞作品展開催中

URCは、一般社団法人まんがコンテンツ振興機構（通称、まんがしーぼ）主催のマンガとイラストのコンテスト「MCPO AWARD」に協力しています。この団体はマンガの新しい可能性を追求し世界と繋がるコンテンツづくりをしており、漫画家や関連企業にビジネスのコーディネートや海外交流の場を作る活動をしています。

この度の漫画・イラスト世界公募 2017「MCPO AWARD」では、世界中から5,534点の作品が寄せられ、前号、前々号の案内のとおり、優秀な作品それぞれ7点ずつを、都市政策資料室入り口周辺に展示しています。

夏休みのこの機会に、どうぞご覧ください！

海外からの受賞漫画を日本語で読めるのはここだけです！貸出はできませんので、当資料室内でご覧ください。たくさんのご鑑賞をお待ちしています！



写真出典：URC撮影（山崎三枝 司書）

◆今月のおすすめ「国連ハビタット 福岡の地で20年 UN-HABITAT 20YEARS IN FUKUOKA」(2017.7発行)

本年8月1日国連ハビタット福岡本部(アジア太平洋担当)(以下＝福岡本部)が、九州で唯一の国連機関として福岡の地に來られてから20周年を迎えられ、記念誌が発行されました。

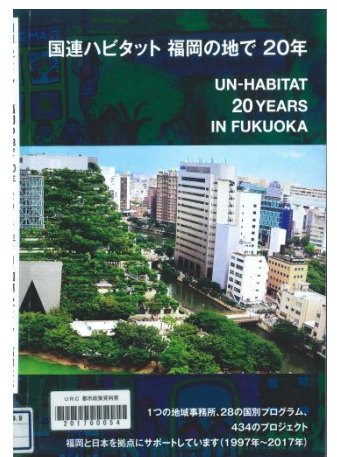
内容は、「スラムのない都市」「公共交通指向型開発」「ピープルズ・プロセス」「調和のとれた国土開発」「安全な都市と人間の居住環境」「緑のあるレジリエントな都市」「公共空間、インクルーシブ(包摂的)な都市」のテーマに従って20年の活動をたどり、後半は28か国の国ごとに福岡本部が実施した434のプロジェクトを紹介しています。

なかでも「調和のとれた国土開発」の章に、アジア都市景観賞と、「アジア都市景観賞5周年記念誌」から「アジア・太平洋地域の国際協力に関する」文章の引用を見つけ、あら

ためて福岡本部とURCのつながりの深さを実感させていただきました。

また、23p掲載の「福岡における100年間の公共空間の遺産」ご執筆にあたり当資料室を頻繁に利用して下さったことも大変感謝しています。

7月19日水曜日には「国連ハビタット設立20周年記念シンポジウム」が開催され、定員を上回る多くの参加者があり、URCからも4名の職員が参加させていただきました。



記念行事はまだまだ続くようです。来年 URC の 30 周年に向けて、是非参考にさせていただきたいと思っています。
20 周年、誠にありがとうございます。これまでの 20 年のご活躍に深く敬意を表しますとともに、これからもお役

に立てる資料室でありたいと強く願っています。

(山崎三枝 司書)

URCメディア紹介情報ー最近1か月の情報を中心にー

◎新聞

(2017/8/2 大分合同新聞 朝刊 15p)

豊後高田昭和の町「アジア都市景観賞」内定 懐かしさ感じるまちづくり評価

URC が事務局を務めるアジア都市景観賞の受賞内定記事

(2017/8/1 西日本新聞 朝刊 14p)

「地域と美術のすきまのやもり」23 伝えるとつながるの違い。/市民研究員 OB 藤浩志さんの連載記事(☆印＝以下同じ)

(2017/7/31 日本経済新聞 夕刊 13p)

ネパール人福岡に集う一留学生ら急増「住みやすい」交流会、文化の違い学ぶ/柳基憲研究主査が交流会や留学生意識調査についてコメント

(2017/7/31 西日本新聞 朝刊 11p)

「地域と美術のすきまのやもり」22 かえるくんのおてがみ ☆

(2017/7/31 西日本新聞 朝刊 18p)

認知症課題解決 市民主体で 福岡の団体と製薬会社が活動開始来年度の事業化目指す/FDC エーザイと「福岡認知症・介護予防リビングラボ」を開始(@印＝以下同じ)

(2017/7/31 日本経済新聞 朝刊 18p)

検証・ニッポンの都市力<<九州編>>「世界都市」福岡へ/URCの開業率データが引用される。

(2017/7/31 毎日新聞 朝刊 25p)

認知症・介護「自分ごと」に 来年度にも福岡市実施 市民主導で対応 リビングラボ第1段 @

(2017/7/28 西日本新聞 朝刊 15p)

「地域と美術のすきまのやもり」21 関係と存在 ☆ 平成16年度に藤浩志さんが市民研究員としてかかわったヒアリング調査が紹介される。(研究成果「まちをふりかえる。ーシーサイドももちの場合」は当資料室で閲覧・貸出可能です。)

(2017/7/27 西日本新聞 朝刊 15p)

「地域と美術のすきまのやもり」20 権威にだまされない ☆

(2017/7/26 建設工業新聞 新潟版)

無電柱化のまちなみ視野/塩沢中央通り線改良を計画/南魚沼市/同地域が、2015 年アジア都市景観賞受賞地域として紹介される。

(2017/7/26 西日本新聞 朝刊 13p)

「地域と美術のすきまのやもり」19 エネルギーの発揮 ☆

(2017/7/25 西日本新聞 朝刊 14p)

「地域と美術のすきまのやもり」18 ツールとしての作品 ☆

(2017/7/24 西日本新聞 朝刊 18p)

「地域と美術のすきまのやもり」17 超えることを知る ☆

(2017/7/21 西日本新聞 朝刊 13p)

「地域と美術のすきまのやもり」16 関係を作る ☆

(2017/7/20 西日本新聞 朝刊 11p)

「地域と美術のすきまのやもり」15 完成させない ☆

(2017/7/19 西日本新聞 朝刊 13p)

「地域と美術のすきまのやもり」14 社会を彫刻する ☆

(2017/7/17 西日本新聞 朝刊 10p)

「地域と美術のすきまのやもり」13 プロジェクトは連鎖する ☆

(2017/7/15 西日本新聞 朝刊 24p)

121年前の山笠写真入手 市職員・松熊さん 大黒流れのサイトで公開/URC OB 松熊功さんが紹介される。

(2017/7/15 西日本新聞 朝刊 25p)

人生100年時代へスクラム 福岡市など産学官民が宣言/FDCがスクラム参加、小川全夫特別研究員のコメントが紹介される。

(2017/7/14 西日本新聞 朝刊 13p)

「地域と美術のすきまのやもり」12 事件をつくる ☆

(2017/7/13 西日本新聞 朝刊 14p)

「地域と美術のすきまのやもり」11 やってみて考える ☆

(2017/7/12 西日本新聞 朝刊 13p)

「地域と美術のすきまのやもり」10 鴨川泳ぐ鯉のぼり ☆

(2017/7/11 西日本新聞 朝刊 13p)

「地域と美術のすきまのやもり」9 たまり場での時間 ☆

(2017/7/10 西日本新聞 朝刊 11p)

「地域と美術のすきまのやもり」8 風景にイメージを描く ☆

◎雑誌

(2017/9/1 月刊事業構想 9月号 124～125p)

空き資源活用アイデア 第10回 吉原住宅・スペース R デザイン 人がつながるまちづくり ビル再生、DIY で「経年優化」市民研究員 OB 吉原勝己さんの活動が紹介される。

(2017/8/1 月刊はかた 8月号 38～41p)

福岡名店百選対談 よか人よか話 第103回 古いものに新しい価値を創造する 吉原勝己さん×松尾幸一さん 市民研究員 OB 吉原勝己さんの対談記事

(2017/7/1 九州マーケティング・アイズ 7月号 vol.82 22～24p)

アジアと九州の今「フクオカグロウズネクスト！」ってか

URC OB 山本公平さんが執筆

◎テレビ

(2017/7/10 TNC テレビ西日本ももち浜ストア 9:50～)

シティ情報ふくおか創刊号で福岡散歩・変わったもの変わらないもの

URC OG 佐々木喜美代さんが情報誌「シティ情報ふくおか」の元編集長として出演 福岡・大名の街の変化を語る。

◎Web 情報

(2017/8/1 NEWS SALT(ニュースソルト) 特集)

「仕事、楽しめてる？」スーパー係長 中島賢一さん(1) IT 出身だから見えた行政のおもしろさ 中島賢一調整係長のインタビュー記事

◎ラジオ

(2017/7 毎週金曜日 ローカルラジオ放送コミュニティラジオ天神(コミてん)18:00～18:25)

スポガで Ready Bowl!! 市民研究員 OB 吉田勝さんがパーソナリティを務める。

